

学校名 瑞穂市立本田小学校  
所在地 岐阜県瑞穂市本田938番地  
電話 058-326-3417

## 1. 本校の概要

本校は瑞穂市の北東部に位置し、学級数18、全校児童520名の中規模校である。学校の教育目標『みつけ たすけあい やりぬく子』を掲げ、様々な教育活動を展開している。

保護者や地域の人たちの学校教育に対する関心は高く、学校の活動にも協力的である。

## 2. 本校の実践の概要

### (1) 本校の実践の特色

《利用しやすい学校図書館を目指して》

第1図書室は『発見の部屋』と称し、主に学習情報センターとして、0類～8類の図書、雑誌、新聞、図書以外の資料、視聴覚資料や機器・パソコンを整備している。

また、第2図書室は『物語の部屋』と称し、主に読書センターとして活用できるよう、9類



の図書や各学年の推薦図書、集団読書用図書を整備している。

#### ① 全校読書の時間の設置

毎週水曜日に「ふれあいタイム」を位置付け、全校が一斉に読書を行う。図書委員はこの時、各クラスを訪問し、紙芝居や読み聞かせ等のお世話をしている。

#### ② 司書教諭によるブックトークと読み聞かせ

全校読書の時間に各クラスを順番に回る。

#### ③ 推薦図書『読んでおきたい15冊』の設置

掲示や図書館だよりにより推薦図書15冊の一覧と内容の紹介をし、「読書の記録」の記

入、感想交流、読破の児童を表彰している。

#### ④ 読書の記録

「読んでおきたい15冊」の記録と使用した読書カードを児童がまとめている。

#### ⑤ 「100冊賞・15冊読破賞」

読書調査を定期的に行い、100冊の本を読んだ児童、「読んでおきたい15冊」を読みきった児童等に、頑張りを認め賞を与えている。

#### ⑥ 読書活動の掲示物

「先生のとっておきの1冊」「ぼくわたしのおすすめの本」「読書のぶどう」「読書の輪つなぎ」「本の帯」「読書のパズル」等、児童の読書を促す掲示物を工夫している。

## (2) 家庭との連携、地域との連携

### ① PTAとの連携

PTAの委員会と協力し、6月と10月に1か月間、低学年を中心に「親子読書」、「ファミリー読書」を行っている。

### ② 家庭との連携

秋の図書館祭りの期間中はボランティアの保護者等に本の読み聞かせをしてもらい、絵本の楽しさを味わう機会を設けている。

## 3. 成果と今後の課題

- ・ 学習情報センター、読書センターとしての学校図書館の整備や運営に努めた結果、明るく利用しやすい環境になった。いつも学校図書館は、児童であふれている。本や資料を求めたり、児童とともに本を読んだりするために、保護者も学校図書館を利用するようになってきた。
- ・ 意図的、計画的な利用指導と役立つ資料の収集、提供により、各教科や総合的な学習の時間等における学校図書館利用がさかんになり、児童に調べ学習の仕方が身に付いてきた。
- ・ 全体の読書量の増加や読書の質の向上がみられるが、読む児童と読まない児童の分極化の傾向がある。今後、個に応じた指導援助を充実させる必要がある。